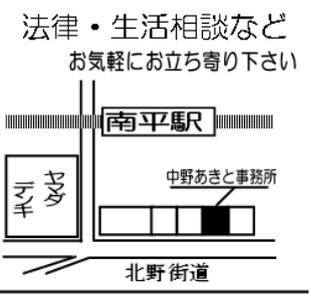




市議会議員 中野あきと事務所ニュース  
**みどりと清流**  
 2005年 11月発行 第46号  
 日本共産党中野あきと事務所  
 日野市南平7-6-72 Tel.599-3350  
 〒191-0041 発行責任者 小山敏正

**赤旗**  
 日刊紙1ヶ月 2900円  
 日曜版1ヶ月 800円  
 お申し込み・南多摩事務所  
 Tel.042-374-4384  
 又は中野事務所へ



「みどりと清流」読者の皆さん。いつもお読みいただき、本当にありがとうございます。日野市政のことや地域の身近な情報を、できるだけわかりやすくという思いでお届けさせていただいているのですが、いかがでしょうか。こんなことがもっと知りたい、もっとこうしてほしいなど率直なご意見を頂ければ幸いです。さて、早いもので来年二月には市議会議員選挙です。二期目の今期は「市民の皆さんと共同してがんばれば市政は動く、市民の願いは実現できる」ということを実感できる四年間でした。詳しくは、いま皆さんのところにお届けさせて頂いている、四年間の活動をまとめたパンフレットをお読み頂ければと思います。私は「くらし・憲法・市民のための改革」「安心子育て 安心老後」「住みよい環境・まちづくり」をモットーに三期目に挑戦させて頂きます。市政へのご意見やご要望をぜひお聞かせ下さい。皆さんの願いをまっすぐ市政へ届け実現させるため、新たな決意でがんばります。よろしくお願いたします。

ご挨拶  
 中野あきと

「みどりと清流」読者の皆さん。いつもお読みいただき、本当にありがとうございます。日野市政のことや地域の身近な情報を、できるだけわかりやすくという思いでお届けさせていただいているのですが、いかがでしょうか。こんなことがもっと知りたい、もっとこうしてほしいなど率直なご意見を頂ければ幸いです。さて、早いもので来年二月には市議会議員選挙です。二期目の今期は「市民の皆さんと共同してがんばれば市政は動く、市民の願いは実現できる」ということを実感できる四年間でした。詳しくは、いま皆さんのところにお届けさせて頂いている、四年間の活動をまとめたパンフレットをお読み頂ければと思います。私は「くらし・憲法・市民のための改革」「安心子育て 安心老後」「住みよい環境・まちづくり」をモットーに三期目に挑戦させて頂きます。市政へのご意見やご要望をぜひお聞かせ下さい。皆さんの願いをまっすぐ市政へ届け実現させるため、新たな決意でがんばります。よろしくお願いたします。

日野市議選(2月12日告示、19日投票) 党地区区表

### 5候補の略歴

### 第3次行革大綱 全容を知らせない「広報ひの」

日本共産党南多摩地区委員会 中谷好幸(なかとに) 区委員は十七日、来よしゆき)現(五)市年二月十二日告示(十議四期。市民文教委員九日投票)の日野市議長。高幡病院用地売却反選(定数二十六)に、対、百草山を緑地を守る現職三、前職一、新人の運動、ワゴンタクシーの五氏を擁立すると発表しました。竹ノ上武俊氏(八期)は、今期で勇退します。五氏の略歴は次の通りです。(敬称略)

運動の改善を求める運動卒。三重県出身。奥野(おくの)りん子 現(四)市議二期。健康福祉委員。劇団制作部をへて九八年に市議初当選。福祉保健委員長などを歴任。福祉、教育、子育て支援策の充実のために力を尽くす。中央大学卒。中野(なかの)あきと 現(三)市議二期。環境まちづくり委員。行政改革推進特別副委員長。企画総務副委員長。農委委員などを歴任。平山地域の学校統廃合、マンション建設問題などで住民とともに運動。中央大学卒。福岡県出身。清水(しみず)とし子 前(三)市議二期。三多摩健康友の会日野副支部長、日野の教育を考えあう世話人。市議を卒業。大高哲史(おおたかてつし)新(三)党地区委員、党青年学生部長。党団地マンション相

10月15日の「広報ひの」で「第3次行革大綱の中間報告の概要」が発表され、市は「ご意見をお寄せ下さい」と呼びかけています。しかし、寄せられた「意見」が、どのように方針策定にいかされるかは明らかにされてはいません。これでは「形だけは聞いた」ということで、結論を押し付けられることにもなりかねません。さらに問題なのは「広報」に掲載された内容は抜粋で、中間報告書の全文の多くの重要項目が省略されていることです。全文はホームページに掲載しているということですが、広報だけを読んでいる多くの市民が知ることはできません。



第3次「行革大綱」の中には、こんな内容が含まれています

- ◆小学校給食調理業務の民間委託
- ◆市立保育園給食業務の民間委託
- ◆市立保育園の民間委託
- ◆児童館の民間委託
- ◆中央図書館カウンター事務および分館の民間委託
- ◆市民窓口、徴収業務などへの市場化テスト導入
- ◆日野山荘の閉鎖(譲渡も含む)
- ◆学童クラブの非常勤職員化と民営化
- ◆障害者(児)ホームヘルプサービスの見直し(削減)
- ◆高齢者敬老金、健康管理手当などの見直し(削減)
- ◆特養「浅川苑」、栄町サービスセンターなどの民間移譲
- ◆つばさ学園、はくちょう学園などの民間委譲検討
- ◆手数料、使用料の適正化(下水道料金、保育料など)
- ◆小学校の統合(平山台小-平山小、三沢台小-百草台小)
- ◆市立幼稚園の統合(第3幼稚園、第4幼稚園の統合)検討

## 中野あきとの今期4年間

活動まとめたパンフレットをつくりました

ぜひ、ご覧下さい

今期四年間、どんな取り組みを行い、どのような結果や実績があったのかを、写真なども使い分けたりやすくまとめたパンフレットができました。

とくに、繰り返し議会の質問で乳幼児医療費の無料化の実現へのみちを切り開いたことや、緑地の開発を規制する条例への経過など、ドキュメンタスタイルでリアルに伝わるものとなっています。

ぜひ、お読み下さい。

事務所にご連絡いただければお届けいたします。

## 《12月の無料法律相談》

村松みえ子事務所 午後6時～8時

12月 1日(木)

市役所6階・共産党控室 午後1時～3時

12月 8日(木)

※予約が必要ですので、お申し込み下さい。

村松事務所 Tel.582-0504

中野事務所 Tel.599-3350

「当たり前」のことに、なぜ反対  
都議会議員 村松みえ子

4年ぶりの一般質問の様子を書いた私のニュースを見た何人もの方から、「村松さんの議会報告を知りたかったの」と声を掛けられました。議会の中に入って改めて変わったと実感する都政の様子を、夢中で話し込むこともしばしばです。

なかでも議員歳費のほかに、1ヵ月60万円支払われる「政務調査費」のことで、都議会や委員会の度に多摩地域の議員には1日1万2千円(23区の議員は1万円)が付く「費用弁償」のことが話題になります。「お金が無い」といって福祉を削りながら、議員だけが人件費の二重取りでは、皆さんがお怒りになるのも当然です。

共産党都議団は、「政務調査費」に領収書の添付を義務付ける条例改正を提案しましたが、自民、民主、公明、生活者ネットが反対しました。選挙のときのマスコミのアンケートでは、大勢が賛成とおきながらです。こうした都政をねばり強く変えていくために、がんばります。

みえ子の  
飛びある記

## 短信

車寅次郎こと「寅さん」の商売は啖呵売(たんかうり)です。啖呵売の命は口上です。引きつけるだけの芸がなければ人は集まりませんし、買う気にさせることもできません。一種の催眠商法なのです。小泉さんは郵政民営化法案に「改革」というレッテルを貼って、賛成か反対かと争点を単純化する催眠商法を選挙に持ち込みました▼啖呵売の売る品は、あやしげなものもあり、買って「しまった」と思うことがよくありました。しかし、口上につられ、自分が悪いとあきらめ「まあ、いいか」と思わせるところが啖呵売の腕なのでしょう。でも、都合の悪いところは隠して選挙をのりきった小泉さんを、「まあ、いいか」で済ますわけにはいきません▼馬場市長が第三次行革大綱を発表しました。小泉さんにあやかっ「改革」を盛んに売り込んでいます。全文を見ると市民への「痛み」を伴う内容ばかりですが、肝心の広報の紙面からは、そんなことを読み取ることができません。こんな手法も小泉さんゆずりです。「そこまでやっちゃ、おしまいよ」

## ☆総合体育館建設計画、規模、経費を見直し

基本調査もなく、始めから1万平米の大型施設を前提にすすめられてきた総合体育館の建設計画が、見直されることになりました。ランニングコストを含めると20年間で90億円もの財政負担になる計画に市民から批判の声が上がり、共産党市議団も抜本的な計画の見直しを要求してきました。

9月市議会で市は、基本設計を取り下げ「既存の南平体育館の本格的な改修などによって機能の分散をはかる」「財政負担を可能なら半分程度まで圧縮したい」と説明しました。

## ☆「みんなにやさしい高幡不動駅」を願う

## 市民の請願・自民、公明、市民クが不採択に

高幡不動駅の改築工事には、バリアフリー化や利用者の安全のために、国・市合わせて10億円の税金が投入されています。しかし、計画策定への市民参加は不十分で、住民説明会も市と京王で基本構造を決めた後のことでした。

それでも住民の交渉でエスカレータの改善などが取り入れられましたが、その他、高齢者や障害者、利用者の安全を願う請願が市民によって市議会に提出されていました。しかし、9月市議会で与党は、明確な理由も示さずこれを不採択としました。

## ☆新撰組事業、やっぱり赤字

国や都の補助金を含めても収入合計は4億2千万円、対する支出合計は8億7千7百万円。9月議会の決算審査でも、やっぱり赤字でした。しかも派遣した2396人の職員人件費は含まれていません。

## ☆中野市議の市政報告会、区画整理懇談会、各地で

10月16日南平西部地区センターで、23日には平山地区センターで市政報告会が、15日には豊田地区センターで区画整理懇談会が行なわれました。今後も各地で行う予定です。お気軽にご参加を。

